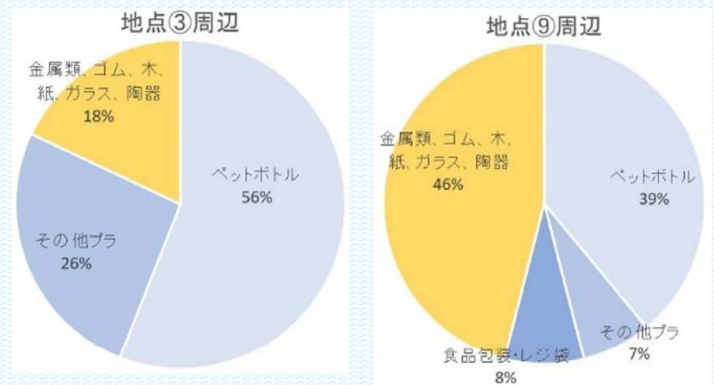
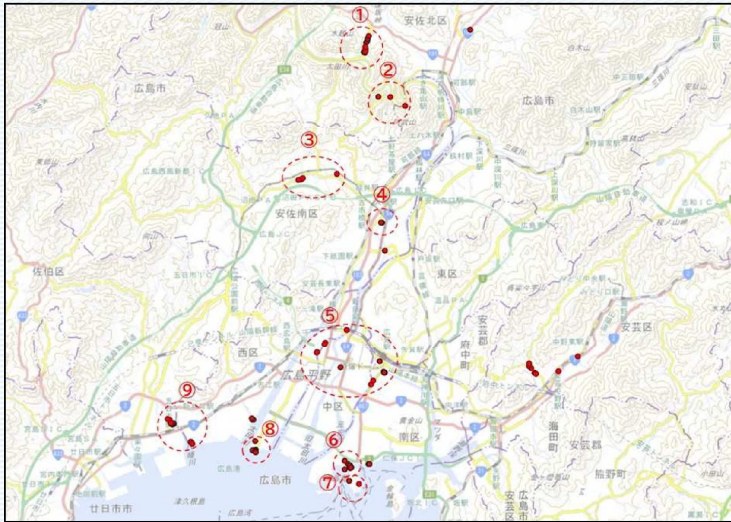


## 継時的なホットスポット数、組成調査、定点観測によるポイ捨ての実態調査

### 調査結果

- 継時的なホットスポットは9箇所確認（R3調査と同数）  
→ホットスポットが固定化されていることが推察された。
- 散乱ごみの組成分析の結果、ペットボトルが最も多いものの、種類や割合は各地点で差があった。
- 定点観測の結果、清掃回収が実施されている地点（⑤、⑧等）において、清掃回収後も新規のごみが確認。  
→恒常的にポイ捨てがされているものと推察された。

### 【継時的にごみの多い箇所（ホットスポット）と組成調査結果】



### ● 漂着物量

単位：t、（）は令和3年度の結果

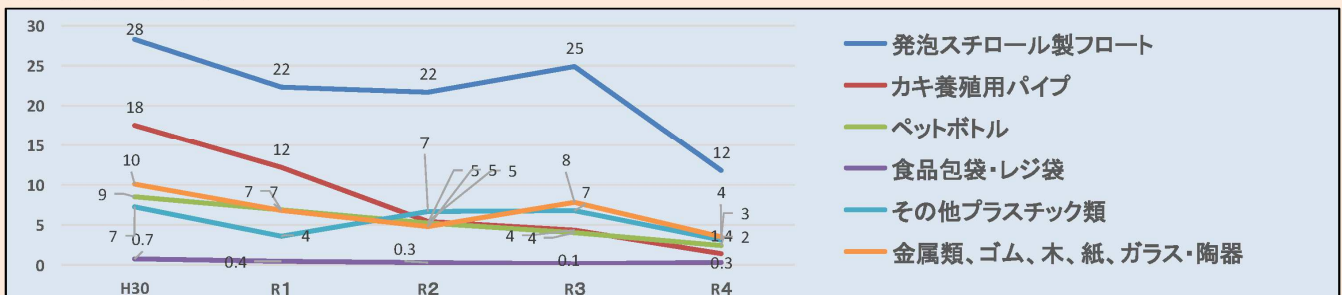
区分	県内海全体の漂着物量	海域		
		西部 ＜広島湾＞	中部 ＜安芸灘・燧灘＞	東部 ＜備後灘・備讃瀬戸＞
年平均	23 (48)	17 (34)	5 (11)	1 (2)
春季	31 (43)	25 (32)	5 (9)	1 (2)
夏季	33 (50)	26 (36)	5 (12)	2 (3)
秋季	13 (44)	9 (32)	3 (9)	1 (2)
冬季	13 (54)	8 (37)	5 (13)	1 (4)

### ● 漂着物の組成

（）は令和3年度の結果

種類	重量比 (%)
漁業関連のごみ	
発泡スチロール製フロート	52.4 (51.9)
カキ養殖パイプ	6.4 (9.0)
生活由来のプラスチックごみ	25.6 (26.7)
その他のごみ（金属類、木、ガラス、陶磁器等）	15.6 (12.4)
合計	100

### ● 項目別経年変化

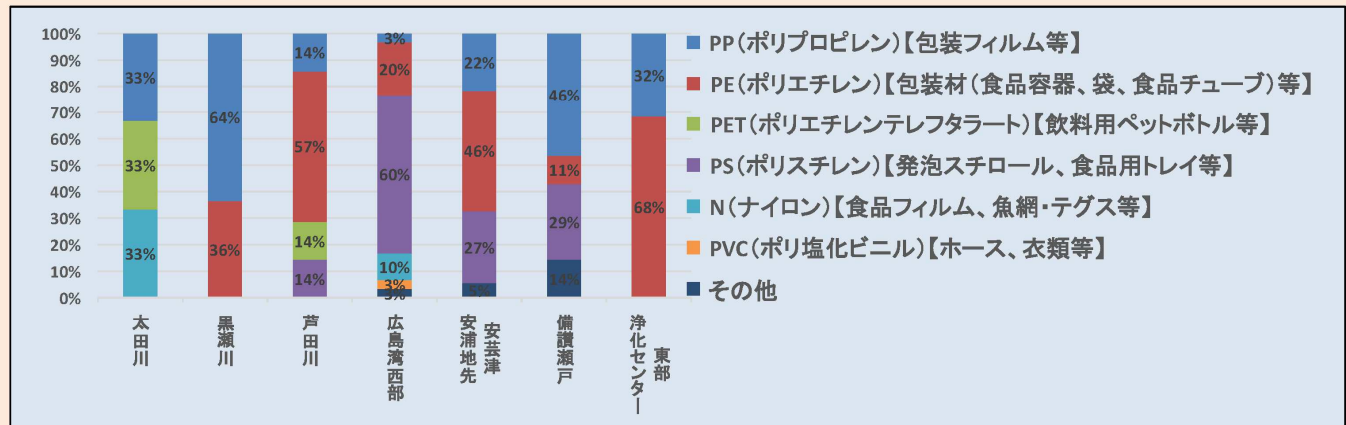


## 結果

● 個体密度（個/m<sup>3</sup>）

地点	西部	中部	東部	比較事例
河川	0.22 (太田川)	2.54 (黒瀬川)	0.51 (芦田川)	0.35~18.35 (R3全国10河川)
海域	0.09 (広島湾)	2.44 (安芸津安浦地先)	0.10 (備讃瀬戸)	0.40~174.0 (R3全国3海域)
下水処理場	1.42 (東部浄化センター)			0~6 (R1横浜市)

## ● プラスチック種別構成



11

## ③プラスチックごみの清掃・回収

## GSHIP会員連携 海岸一斉清掃

- 場所 三高港周辺海岸（江田島市高祖地区）
- 開催日時 令和5年10月7日(土)午前9:30~12:30
- 主催 GSHIP（広島県）
- 協力 江田島市、江田島市公衆衛生推進協議会、沖美町公衆衛生推進協議会

- 参加者数 86名
- 参加団体 **GSHIP参画会員 14社・団体**



12

# ゼロチャレ広島（未来共創プロジェクト）

- G7広島サミット首脳コミュニケに盛り込まれた“プラスチック汚染ゼロ”や“カーボンニュートラル”の実現に向けて、GSHIP 参画会員等と連携して、次世代を担う若者主体のオープンイノベーション型事業を11月から実施

参加者全員に、広島県認定の本プログラム修了証書を授与！  
有識者によるコンテスト講評も

海洋プラスチックごみ問題の根源に向けた解決策をみんなで考えるプログラム

**STEP 1 知る**  
エンタメ型ごみ拾いイベント「清走中」  
日時 2023年11月23日(木) 11:00~12:00  
広島市中区 中區 公園周辺

**STEP 2 考える**  
海洋プラスチックごみゼロに向けたアイデア共創ワークショップ  
日時 2023年12月17日(日) 13:30~16:30  
2024年1月14日(日) 13:30~16:30  
イノベーション・ハブ ひろしまCamps

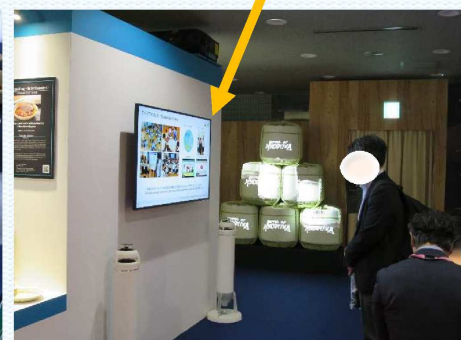
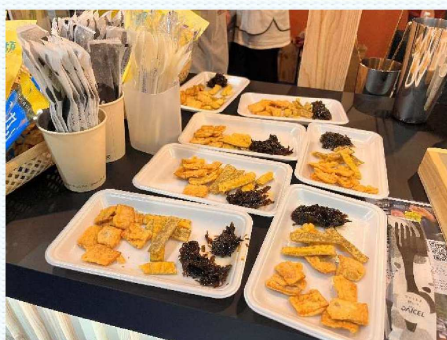
**STEP 3 共有する**  
海洋プラスチックごみゼロに向けたアイデアコンテスト  
日時 2024年2月18日(日)  
イノベーション・ハブ ひろしまCamps

- **趣旨**  
海洋プラスチックごみ問題を主テーマに、ステップ3つ（知る→考える→共有）で、実体験をもとに解決策のアイデアを創出
- **参加者**  
県内の高校生～20代の学生・社会人 42名  
（高校生21名、大学生14名、社会人7名）
- **期間**  
令和5年11月～令和6年2月
- **内容**
  - ・ グループに分かれてアイデアを考える
  - ・ 1グループ6名の構成  
（社会人1名、大学生2名、高校生3名）
  - ・ ワークショップの中で、“海プラ問題”に関連した**団体・企業の実践例**を学び、**アイデア出しや内容の磨き上げに繋げる**

①知る（現状把握）→②考える（共創）→③共有（共感）に沿ったプログラムを実施

# G7広島サミット国際メディアセンターでの取組発信

- 広島情報センター内の環境ブースにおいて、GSHIPの活動内容やカーボンリサイクルに関する取組を**紹介**
- 令和4年度のリーディングプロジェクト支援補助事業5プロジェクト等の**成果展示**や**参画会員におけるプラスチック対策に係る取組映像**を放映。**試飲・試食コーナー**での**容器・カトラリー**はGSHIP会員と連携し提供



～みんなで守ろう、ミライへ。  
美しく恵み豊かな瀬戸内海を～



**瀬戸内海に新たに流出する海洋プラスチックごみの量を  
2050年までにゼロにすることを目指して・・・**

引き続き、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォーム

検索 🔍